# REGULATION
## 大会規則・規約

**1）競技名称について**
「MCJ カップ (most clever jimnist)」とする。

**2）競技内容について**
本大会は、ビギナーからエキスパートまでが参加できることを前提に、不整地に用意した専用コースを、スズキジムニーで走行し、走行時間の速さとその技術を競う競技である。

**3）開催目的について**
4WD 車を使用し広い意味での「オフロード車の振興」と「オフロード走行に対して興味を持つ方の底辺拡大・技術向上」「モータースポーツとしてのマナーの指導」を目的として開催する。

**4）主催者及び事務局について**
本大会の主催者は株式会社ケイ―プロダクツとする。

**5）開催日及び開催場所について**
本大会は 2019 年度シリーズ戦となり下記日程にて行うものとする。
◆第 1 戦・2019 年 05 月 19 日（日曜日）
◆第 2 戦・2019 年 06 月 23 日（日曜日）
◆第 3 戦・2019 年 08 月 25 日（日曜日）
◆最終戦・2019 年 09 月 22 日（日曜日）
開催場所：山形県西置賜郡小国町　オフロードコース新・AREA-D

**6）参加制限について**
・出場台数 40 台以下で、本大会主催者が任意に変更できるものとする。
・同一車輌での重複参加を認める。

**7）参加申し込み及び受付について**
①エントリーは K-PRODUCTS ホームページに用意したエントリー用紙と誓約書をダウンロードし署名捺印し免許証のコピー、車検証のコピーと一緒に現金書留にてエントリー費と一緒に K-PRODUCTS に送る。エントリー締め切りは大会開催日の 1 週間前必着とする。
※エントリーフィー￥8000 円
②誓約書、エントリーフィー、免許証のコピー、車検証のコピーのすべてがそろわない場合、大会出場は認めない。
③エントリーフィーは、競技者の都合でキャンセルされた場合（ 大会当日の車検不適合の場合や、レギュレーション違反等による DNS※1 の場合も含む )、これを返却しない（※1…DNS＝Did Not Start、棄権）
④事務局は理由を明記することなく、参加申し込み者に対して参加を拒否する事が出来る。
⑤事故、事件、天候など、やむを得ない理由により本大会が中止となる場合は返金とする。

**8）競技者及び参加者の承認事項について**
・開催される会場及び周辺地域、住民に配慮し、社会秩序を守り本大会の規定に従うこと。
・競技者、観客、オフシャル、スポンサーなど、本大会関わる全ての参加者は、参加車輌や備品の破損、盗難、紛失はもとより、会場設備や器物を破損させた場合の補償など、いかなる理由においても各自が責任を負わなければならない。
・本大会の主催者が、一切の損害賠償の責任を免除されていることを了承しなければならない。すなわち、その任務遂行上に起きた競技者及び全ての参加者の死亡、負傷、車輌損害に対して一切の責任を負わないものとする。

**9）ルールについて**

**9-1　競技に使用する車輌規則及び競技者規則は下記の通りとする。**

9-1-1　使用する車輌について

・排気量は 1600cc までとする。
・一般公道を走行できる 4 輪駆動車で、車輌ナンバー、車検、自賠積保険が有効であること。
・車検証 ( コピーでも可 )、自賠責保険 ( コピーでも可 ) を必ず持参すること。大会当日の車検時に提示のない場合は出場不可とする。
・けん引及びレスキュー作業に十分耐えうる強度を持った専用の後付けけん引フックを、車輌の前後に必ず取り付けること。標準車に用意されているタイダウン及び、純正の溶接止めフックは認めない。
・けん引フックの色は、レスキュー作業の円滑化及び安全性を考慮し、赤色もしくは黄色に塗装してあることが望ましい。
エキスパートクラスは 4 点以上のロールバーを必ず装着すること (6 点式以上を強く推奨する )。
※オープンタイプの車輌の天井部は、最低でも幌等で覆うこと。
※ビギナーズクラスはロールバー推奨とする。
※ドアの基準に関しては、幌ドア、ハーフドア、自作ドア等は認めない。
・運転席及び助手席のガラス窓は、全閉もしくは全開とし、全開の場合は腕や体を車外にむやみに出さないようにウインドネットを装着する事。
・いかなる車輌であっても、シートベルトは 3 点式以上を装着すること。エキスパートクラスはシートベルト 4 点式以上を義務付ける。
・シートは背もたれ部の高さが十分にあり、頭部の保護が確実にできる構造のものであること ( シートベルトが極端に低いもの、ヘッドレストのないシート等の使用は禁止 )。
・バッテリーの取り付け金具は緩まないようしっかりと固定してあること。さらに、プラス電極のターミナル部には、必ず、絶縁カバーやテープなどを覆いショートを防止すること。
・全幅が広くなる改造（ ワイドトレッドスペーサーの装着、幅広タイヤの装着、ホイールオフセットの変更等 ）は、大会会場到着後に作業を行った場合のみ認める。ただし、泥はねや飛び石等を防止する観点から、最低でも保安基準で謳われている範囲までは、オーバーフェンダー等で覆う事。( はみ出しタイヤは認めない )
・なお、オーバーフェンダーの材質及び取付方法については特に謳わないが、走行中の振動で安易に脱落してしまわないこと。
もし、競技中にバンパー及びオーバーフェンダーなど脱落物があった場合、そのセクションは DNF とする。
また、次のセクションに参加する場合は自分のスタート順が来る前に修復しなければ次のセクションのスタートは認めない。
・車輌の基本構造以外の道具でトラクションを得る方法 ( ラダー、チェーン、スパイクタイヤ、キャタピラ等 ) は禁止とする。
・ゼッケン及びスポンサーのステッカーを指定場所に貼ること。
・競技車輌における宣伝活動は自由だが、本イベント事務局が適当でないと判断した物は、主催者の判断で撤去させることができるものとする。
@禁止項目
　ステアリングブレーキ・FF キットなどの使用は認めない。
　装着車は使用できないようにテーピング等で固定し車検を受けること。
　もし競技中に使用を確認した場合は失格とする。

9-1-2　競技者及び装備品の規則について

・原則として 18 歳以上で、国内で普通自動車の運転ができる資格を有すること。
・20 歳未満の者が参加する場合は、親権者の同意が得られなければ参加できないものとする。
・競技者は必ず、2 輪車用及び 4 輪車用のヘルメットを正しく装着すること。なお、ヘルメットの基準については、下記に記した規格品とする。
※JIS2000 規格適合品
※旧 JIS 規格 B 種／ C 種
※SNELL M95 ／M2000 ／M2005
※MFJ 規格
※E22 with the 02,03 or 04 series …など

・フルフェイス及びジェットタイプの一般的なモータースポーツの使用に耐えうるヘルメットを着用のこと。工事現場用、自転車用、その他のスポーツ用、２輪車用であっても半キャップやハーフジェットなどの使用は一切認めない。
・競技者は必ず、手首よりも先の部分を全て覆い隠すことが可能で、手首の部分をマジックテープ等で締め付ける形状のグローブを着用すること ( レーシンググローブを強く推奨する )。
いわゆる「軍手」や「溶接用革手袋」、指が露出するタイプのグローブ等は禁止。
・万が一の車両火災に備え、競技者は必ずビニール素材を除く長袖及び長ズボンを着用すること、レーシングスーツの着用を強く推奨する。
ジャンパー、ブルソン、ポンチョなどの可燃素材の衣類の着用は禁止。
・競技者は必ず靴を着用すること。（レーシングシューズを強く推奨する）
サンダル、ゲタ、草履、長靴、ハイヒール、素足など「避難時に全力疾走出来ない足元」は一切認めない。
・他の競技を故意、かつ悪質に非難、妨害してはならない。
・競技中に指示、援助、協力等を受けてはならない。
・飲酒及び運転に支障を来す薬物を使用しての競技参加は一切認めない。

9-1-3　車検について
・車輌規則及び競技者の装備品に関しては、開催当日に車検を行ない確認する。
・前提既定の安全項目、車輌規則を満たさない車輌及び、装備品を満たさない競技者は、本大会に出場することはできない。ただし、競技開始までに不具合を改善し、その事実を競技委員長が認めた場合はこの限りではない。

9-2
競技に関する規則は次のとおりとする。
＊スピードダートレース
スタートからゴールまでを走りきり、そのタイムを競う。
＊トライアル
テープ等で制限されたコース内をテープタッチなどしないように走る。（減点法式）

9-2-1
ペナルティ及び順位について
・コースクリーン（ 前の競技者が走り終えて退場し、なおかつオフィシャルが次の出走準備が整った状態 ）になった時点で、次の競技者がスタート準備を終えていない場合、遅延行為としてペナルティを課す。
・ピットスペースの車輌移動で、大会本部からの指示があった場合は、必ず 5 分以内に車輌に戻ること。これに遅れた場合は DNS または DNF とする。

9-2-2　細則について
・競技者はスポーツマンシップに則り、公明に競技を行い、安全を第一とすること。
・会場エリア内に乗り入れた競技車輌は、競技終了までに退場させることはできない。もし、会場エリア外に車輌を出した場合は競技を放棄したと見なし DNS もしくは DNF とする。
・場内では、事故の回避と安全の確保は競技者自身の責任で行なうこと。
・競技に対するクレーム（ 特に順位や成績に関すること ）がある場合、競技終了後 30 分以内に、本大会主催者に書面にて金 10,000 円を添えて提出すること。堤出内容が正しいと判断された場合のみ、提出した金額全てを返却しクレームに対応する。
・順位が確定する前に限り、違反行為や不正行為の疑いがある場合や、前述の異議申し立てに対し、３人以上のオフィシャルと２名以上の競技者を招集し審議会を開き、意見を聴取、審議することができる。また、違反行為が明らかになった場合、その程度に応じ、決裁をすることができる。
・主催者は特別な事情による場合において、競技の延期、中止、打ち切り、競技時間の延長及び短縮、特例措置の発動等を行なうことができる。
・大会規定、競技規定に違反する行為の決裁は、競技委員長が判断する。

**10）　その他注意事項について**

・会場内でポイ捨て、タバコのポイ捨ては絶対にしないこと。その行為を確認した場合、罰金 10,000 円を徴収する。
・競技中における、一切の事故、トラブルは、参加者自らの責任において解決すること。主催者は、どのような場合においても責任を負わない。
・セクション以外の会場内の制限速度は、15km/h 以下とする。
・会場までの一般公道は、交通法規を厳守し周辺住民の迷惑にならないように注意すること。著しく他の迷惑となる車輌、ルールを守れない競技者及び観客者は、主催者側の判断により入場の拒否もしくは退場を命じる場合がある。

**11）誓約書について**

・主催者が用意した誓約書に、競技者は全員署名及び捺印をして提出すること。なお、この誓約書の提出が無い者の参加を一切認めない。
・参加する全ての個人は例外なくこの本大会及び共催するイベントの規定を塾読し、規約に対して異議のないこととする。

**12）表彰及びシリーズ戦について**

・各戦 1 位〜 3 位まで表彰する。
・シリーズ戦は最低 2 戦以上し尚且つ最終戦には必ず出場すること。
・シリーズ戦の場合、車両の入れ替えを認める。車両の入れ替えによってドライバーのシリーズポイントは剥奪されない。
・シリーズ戦の順位はポイントで順位を決めポイントが多い者が上位となる。
・DNS/DNF は 0 ポイントとなる。
・エキスパートクラスシリーズ戦上位 3 名には下記の賞金、または海外 / 国内旅行チケットが与えられる。
　1 位￥100.000　　2 位￥50.000　　3 位￥20.000.
・ビギナークラスのシリーズ戦は行わない。